

『学生時代に身に付けておくべき事』

第7弾 <人脈を構築する> 日本学生卓球連盟 副会長 鈴木一雄

学生諸君は大学期間が基本的に4年間である、その後は社会人として世の中に組み込まれ一生過ごすわけですが、その長い間をどう充実した生活で楽しく過ごす事が出来るか！考えたことありますか？

体の中のすみずみ迄通る血管であり流れる血液が栄養を運び・老廃物を持ち

帰り正常に体のすべて！頭脳が働く事につながる事がいわゆる「人脈」です、

豊富な人脈・質の高い人脈・一生の付き合いが出来る人脈を構築し仕事・趣味・

社会活動と一生豊かに・楽しく・充実した生活を今から実践活動しましょう！

よく親友・友人が多ければお互いの喜びは倍3倍とどんどん大きくなります、

反面悲しみ・苦しみ・悩み等を相談すればアドバイスをもらう事と気分転換もでき

き・悲しみは半分1/3になるでしょう！では、具体的にどう強固な人脈を作り

上げていくか？ 私は以下の人を基本として今でも幅を広げています。

- 1) 損得のない付き合いが出来る人（学生時代の友人は大事！）
- 2) 考え方・生き方に共感持てる人
- 3) 一生付き合える友人・知人と思う人→片思いでもアプローチすべき
- 4) 自分に持っていない人生感・価値観を持ち付き合いの出来る人

*** 最後に、構築には自ら行動を起こす事と継続する事が基本である**